

五重相伝会

入行のすすめ

聖名、平素は寺門護持のためお力添えを賜っておりますこと厚く御礼申し上げます。

さて、この度、仏縁熟しまして浄土宗檀信徒の生涯の大事であります「五重相伝会」を先の日程で開筵させていただき運びとなりました。

五重相伝は、「浄土宗の信仰を正しく身につけ阿弥陀如来の光明の中、人間としての正しい生活の基礎を身につけて頂く」大切なお念仏の道場であります。この世に人間として尊い生命を受けた以上、二度とない人生、「御仏の尊い教えと念仏の有り難さ」により、生きる喜びと感動を体得しましょう。身辺何かとご多忙のこととは存じますが、是非御入行下さいますようお願い申し上げます。又、この機会に先亡の方々、亡き父母、ご先祖等、ご縁ある菩提への報恩感謝の礼拝、贈五重のご回向も奉修させて頂きます。回向（えこう）とは「廻し向ける」ことで、亡き人に礼拝回向を捧げることが最大の供養なり、その家の喜びとなるでしょう。

まずは、ご案内、並びにお勧め申し上げます。ご入行を志されます方は、別紙申込用紙に、必要事項をご記入の上、入行費を添えてお申し込み下さい。

※五重開筵中の座席は、特別な儀式以外は、椅子席をご用意させて頂きます。

※座布団席をご希望の方は、お申し出下さい。

記

五重相伝会

★五重開筵日時平成23年11月11日より同11月15日までの5日間

★勸誡師（説教師） 総本山布教師会佐名伝佛眼寺ご住職勝部正雄上人

★入行者資格 阿弥陀寺檀信徒並びにこの度の五重開筵の有縁のお方

★経費（入行中の費用） 入行冥加金 13万円

※含まれるもの数珠・お袈裟・御経本・昼食・浄衣（五重中はおる着物）を含む申込み締切日 定員になり次第締め切りますので、お早い目にお申し込み下さい。※お申し込みは、郵送でも電話、FAXでも結構です。

★五重中の詳しい案内は、お申し込み後、入行者にお知らせいたします。

平成23年9月佛生日

檀信徒各位並びに有縁の方々位

光照山護国院阿弥陀寺 住職 藤井法空

総代一同

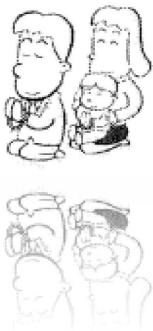
〒631-0064奈良県橿原市見瀬町三三三番地

電話0744 (27) 3278 FAX0744(40)7600

お念仏ってなに？」「お念仏を称えたらどうなるの」「どうして、うち
はでは南無阿彌陀仏って言うの」と尋ねられわかるように、うまく説明
できませんでした。以外に知らないのです。

こんなことでは、宗教や信仰の考え方や、人としての生き方や
考え方を伝えることは出来ません。親子の断絶、家庭内暴力、
小中学生の非行や犯罪、学校や家族間の荒廃などを聞く度
に、日頃宗教の考え方や躰が大切なことと、強く感じます。子
や孫の幸せな成長のためにも、お念仏の教えを、しっかり語り
継ぐことは親の責任であり、よりよい家庭や人を磨く、基礎と
思います。『五重相伝会』は、浄土宗のみ教えを五つに重ねて
お伝えし、お念仏の信仰をあまりなく身につけていただく大
切な法会です。念仏の道場である阿彌陀寺では、六年ぶりに
『五重相伝会』を開筵し、浄土宗 法然上人の教えである念仏
の真髓を伝える、いわば奥義を体得して頂きます。

五重相伝 仏陀と共に生きましょう



五重とは、五つのお巻きものをさします

初重 元祖法然上人の御作『往生記』

二重 二祖鎮西上人の御作『末代念仏授手印』

三重 三祖良忠上人御作『領解末代念仏授手印抄』

四重 三祖良忠上人御作『決答授手印疑問鈔』

第五重 曇鸞大師伝 口授心伝

浄土宗では、その奥義を五種に分けて相伝させて頂きます。文明七年（一四七五）、三
河の大樹寺で勢譽愚底上人が岡崎城主松平

親忠公に、相伝されたのが、在家信者に対しての初めての五重です（化他五重）。特に江
戸時代後半より全国的に広がり、「近江五重」「大和五重」「和泉五重」とよばれるほ
ど近畿では盛んに行われています。

これらの地方では、浄土宗の檀信徒の皆様には、必ず五重を受けて頂くようにお勧
めし、また、縁なく生前に五重相伝を受けていただけなかった仏様には、家族や近親
者の方から追善のために、贈五重（おくりごじゅう）を行って頂いております。

『前行』初日からの四日間を前行といい、この間は、勸誡師上人に五重を詳しく、また
私たちの生活に即して、お話をして頂きます『勸誡説教師』回向すでに（他界な
された父母様、御兄弟、縁ある方々を偲びつつ、大きなお声と五体投地のお礼拝で、追
善のお念仏をお願いします。回向師上人が私たちの念仏が出やすいように、情感あふ
れる御歌と音韻で指導して下さいます。

（一）の四日間、『勸誡』で「心」、「回向」で「行」をお体得頂き、五日目の『正伝法』という
儀式に、入って頂きます。正伝法は、古くから変わらぬお作法で、皆様に念仏の奥義
をお伝えし、「戒名を授与する」儀式です。お受け止め頂く、心持ち次第で、随分皆
様のお心にお伝え出来るものも異なってくると思います、まずは、前行四日間の積み上
げの上にあると申せましょう。

五重相伝会開筵に伴う

贈五重の勧め

おくりごころ

『贈五重』とは、五重相伝を受ける機会に恵まれずにお亡くなりになられたご先祖様、お身内のお方、又、縁者の方に、五重相伝を受けられたと同じ功德をお浄土で積んで頂くように、その近親者が追善供養をお贈りすることです。

五重相伝の期間中、五重相伝の道場に贈五重を受けられるお方のお位牌を贈五重位牌壇にお祀りし、五重中お給仕お供えをし、お寺様と受者全員でご回向申し上げます。

又、満行の日に五重相伝を受けられた方と同様、戒名と贈五重のお巻物が授与されます。

この機会に、生前に五重相伝を受けるご縁がなかったお身内又、ご先祖様に『贈五重』をお贈りくださいますようお願いいたします。

◎贈五重冥加料： 一霊 十万円

五重相伝会の期間中、お寺様と受者全員で誦経礼拝し、お念仏の善根功德を追善回向申し上げます

◎お申し込み

贈り五重の申込書に必要事項を

ご記入の上、冥加料を添えて、お申し込み下さい。

又、贈五重のご回向（専属の回向師による古来よりのご回向）のお時間は、追ってご連絡致しますので、ご家族と一緒に参り下さい。

平成二十三年九月佛讃日

檀信徒各並びに

有縁の方々位へ

阿弥陀寺 住職 香譽法空

総代一同

〒634-0064

奈良県橿原市見瀬町333番地

電話〇七四四・二七・三二七八

FAX〇七四四・四〇・七六〇〇